

図書館だより



京都市立九条中学校

図書館

令和6年度 7月号

いよいよ夏休みも目前です。平和な日常に感謝しつつ、有意義で健康的な休暇にしてくださいね。授業が一月以上も完全にストップする夏休み。そのときにしかできないことに、ぜひチャレンジしてみましょう。



読書感想文を書いてみよう！

★書くことによって考えを深められるので、『考える読書』とも言われます。

★読後感が薄れていったとしても、心を動かされた記録として残せるという利点があります。

★新しい知識や考えを得る【インプット】、書いて伝える【アウトプット】、その両方が身につくことでもあります。

読書を通して、自分の思考や感情をぜひ言語化してみましょう。あなたの成長に一役買ってくれることだと思います。



第70回

読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。

青少年読書感想文全国コンクール

主催／公益社団法人 全国学校図書館協議会・毎日新聞社 後援／文部科学省・こども家庭庁 協賛／サントリーホールディングス株式会社

《課題図書》



◆ノクツドウライオウ：靴ノ往来堂

祖父の作った靴を持つ人たちにおきた、人生を変えるほどの変化。それは進路に迷う夏希の心を大きく揺さぶる。さわやかな青春物語。

(佐藤まどか 著 あすなろ書房)

◆希望のひとしづく

3人の中学生が古い井戸を見つけた。願いが叶うという伝説の井戸が、町の人たちに次々と奇跡を起こす!?愛と希望があふれる物語。

(キース・カラブレーゼ 著 代田亜香子 訳 理論社)

◆アフリカで、バッグの会社はじめました：寄り道多め仲本千津の進んできた道

アフリカの貧困問題を解決し、女性を輝かせたい——自分の本当の夢を追いつづけた仲本千津さんの“進路決定”ドキュメンタリー。

(江口絵理 著 さ・え・ら書房)

3冊とも図書館にあります。9月5日まで貸出が可能です。 

また、夏休みのしおりに掲載される『推薦図書』は【カーリル】で検索すると便利です。



学級文庫を回収します！ 7月17日（水）



★全冊そろえて返せるように教養委員さんへの協力をお願いします。

★万が一、見当たらない本があるときは、クラスで探し当ててください。

すべてのクラスが全冊そろえてくれることを期待しています！

図書館 一学期の風景

- ・掃除や整理のお手伝いを頼むと、教養委員さんはいつも快く引き受けてくれます。
- ・毎回同じ席で、禁帯出の本を集中して読んでいる人の姿がありました。
- ・点字本をさわって盛り上がっているグループ。もう少しボリュームを落してねと声をかけると、すぐに「静かにしよう！」と小さな声で互いに言い合いながら楽しんで読んで（見て）いました。
- ・返却期限に間に合わせようと、息せき切って本を返しに来てくれた人が何人もいました。
- ・カウンターにたくさん的人が並んでいて大忙しだったとき、返却本を何冊もさりげなく書棚にもどしてくれました。その教養委員さんは当番ではなかったのですが、見かねたのでしょうか。本がカウンターに山積みになっていたので、とてもありがたかったです。
- ・カウンターに貸出されていない本が一冊。教養委員さんが切れてしまったページがあるのに気づいて置いてくれたものでした。おかげで修理することができました。
- ・興味がある分野の本を、次々に借りて読破（解答）して楽しそうな2人。鉄道やクイズの本をそれぞれ借りていきました。
- ・家にある本の「続編があった！ これ読みたかったんです！」と喜んでカウンターにもってきました。 などなど

助けられたり、うれしかったり、ほほえましく感じたりした場面を挙げました。来学期もみんなのすてきな姿をたくさん見つけたいと思います。（気になるときは、声をかけます 😊）

図書館オリエンテーションのあとは多数の利用がありました。今はすいぶん落ち着いています。時には昼休みのひとときを、図書館で過ごしてみませんか？